貸借対照表

令和2年 3月31日現在

（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	14,145,754	11,509,794	2,635,960
前 払 金	0	0	0
流動資産合計	14,145,754	11,509,794	2,635,960
２．固定資産			
(1) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(2) その他固定資産			
什器備品	360,250	0	360,250
その他固定資産合計	360,250	0	360,250
固定資産合計	360,250	0	360,250
資産合計	14,506,004	11,509,794	2,996,210
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	0	35,188	△ 35,188
前受金	1,433,300	701,300	732,000
流動負債合計	1,433,300	736,488	696,812
負債合計	1,433,300	736,488	696,812
Ⅲ　正味財産の部			
１．指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
２．一般正味財産	13,072,704	10,773,306	2,299,398
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	13,072,704	10,773,306	2,299,398
負債及び正味財産合計	14,506,004	11,509,794	2,996,210

貸借対照表内訳表

令和2年 3月31日現在

（単位:円）

科　　目	実施事業等会計	法人会計	内部取引消去	合　計
Ⅰ　資産の部				
１．流動資産				
現金預金	4,509,146	9,636,608		14,145,754
前 払 金	0	0		0
流動資産合計	4,509,146	9,636,608		14,145,754
２．固定資産				
(1) 特定資産				
特定資産合計	0	0		14,145,754
(2) その他固定資産				
什器備品	253,000	107,250		360,250
その他固定資産合計	253,000	107,250		360,250
固定資産合計	253,000	107,250		360,250
資産合計	4,762,146	9,743,858		14,506,004
Ⅱ　負債の部				
１．流動負債				
前受金	1,433,300	0		1,433,300
流動負債合計	1,433,300	0		1,433,300
負債合計	1,433,300	0		1,433,300
Ⅲ　正味財産の部				
１．指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0		0
２．一般正味財産	3,328,846	9,743,858		13,072,704
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	3,328,846	9,743,858		13,072,704
負債及び正味財産合計	4,762,146	9,743,858		14,506,004

損益計算書（正味財産増減計算書）

平成31年 4月 1日から令和2年 3月31日まで

（単位:円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
受取会費	10,021,000	10,115,000	△ 94,000
正会員会費	4,641,000	4,695,000	△ 54,000
賛助会費	5,380,000	5,420,000	△ 40,000
事業収益	7,786,142	6,906,975	879,167
受講料収益	3,561,500	4,282,000	△ 720,500
監理技術者講習収益	2,027,471	1,438,670	588,801
連合会支援金収益	1,038,300	913,800	124,500
西日本建設業保証支援金収益	1,158,871	272,505	886,366
雑収益	135	119	16
その他受取利息	135	119	16
経常収益計	17,807,277	17,022,094	785,183
(2) 経常費用			
事業費	10,541,827	9,839,846	701,981
事務委託費	2,508,000	2,508,000	0
講師謝金	571,000	443,000	128,000
講師旅費	699,940	571,731	128,209
旅費交通費	745,330	666,170	79,160
会場費	509,340	757,291	△ 247,951
経費負担金	150,000	0	150,000
経費負担金	347,162	398,594	△ 51,432
受講交付金	277,000	205,000	72,000
地区技士会支援金	1,336,000	1,152,000	184,000
記念品費	391,701	269,462	122,239
ＯＡ機器借上費	92,953	46,189	46,764
広報費	241,228	241,228	0
印刷製本費	1,519,381	1,602,188	△ 82,807
テキスト代	175,556	220,516	△ 44,960
通信運搬費	392,908	387,146	5,762
車両関係費	458,209	285,482	172,727
雑　費	115,119	85,849	29,270
減価償却費	11,000	0	11,000

管理費	4,966,052	4,937,961	28,091
事務委託費	492,000	492,000	0
本部負担金	1,552,200	1,565,000	△ 12,800
総会費	80,720	106,356	△ 25,636
役員会費	1,028,880	1,158,955	△ 130,075
旅費交通費	293,160	236,110	57,050
ＯＡ機器借上費	10,727	10,727	0
広報費	92,708	60,308	32,400
印刷製本費	131,592	308,740	△ 177,148
通信運搬費	110,396	133,021	△ 22,625
消耗品費	7,033	15,710	△ 8,677
図書費	81,843	49,741	32,102
借上費	259,030	260,619	△ 1,589
慶弔費	76,100	30,000	46,100
車両関係費	458,209	285,482	172,727
租税公課	81,018	81,015	3
雑　費	174,686	144,177	30,509
減価償却費	35,750	0	35,750
経常費用計	15,507,879	14,777,807	730,072
当期経常増減額	2,299,398	2,244,287	55,111
２．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,299,398	2,244,287	55,111
一般正味財産期首残高	10,773,306	8,529,019	2,244,287
一般正味財産期末残高	13,072,704	10,773,306	2,299,398
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ　正味財産期末残高	13,072,704	10,773,306	2,299,398

財産目録

令和2年 3月31日現在

（単位:円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　　額
（流動資産）				
	現金	手元保管	運転資金として	**91,014**
	預金	普通預金	運転資金として	**14,054,740**
		山陰合同銀行鳥取県庁支店		
		No.1		9,545,594
		No.2		4,509,146
		No.3		0
流動資産合計				**14,145,754**
（固定資産）				
特定資産				0
その他固定資産	什器備品			360,250
固定資産合計				**360,250**
資産合計				**14,506,004**
（流動負債）				
	前受金	普通預金		**1,433,300**
		山陰合同銀行鳥取県庁支店	R2全国技士会連合会支援金	700,000
		山陰合同銀行鳥取県庁支店	R2受講料	733,300
流動負債合計				**1,433,300**
負債合計				**1,433,300**
正味財産				**13,072,704**

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 特定資産の増減額及びその残高

　　該当なし

2. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

　　該当なし

3. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

　　固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位:円）

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	407,000	46,750	360,250

監　査　報　告

一般社団法人鳥取県土木施工管理技士会
　会長　　井　中　紳　二　　殿

平成３１年４月１日から令和２年３月３１日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

１．監査の方法及びその内容

私たちは、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、事業年度に係る計算書類［貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）］及び貸借対照表並びに損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書、財産目録について検討いたしました。

２．監査の結果

（１）事業報告等の監査結果

一　事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する事実は認められません。

（２）計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和２年４月１０日

一般社団法人鳥取県土木施工管理技士会

監　事　　松　本　　明　　松本

監　事　　小　椋　　知　章　　小椋